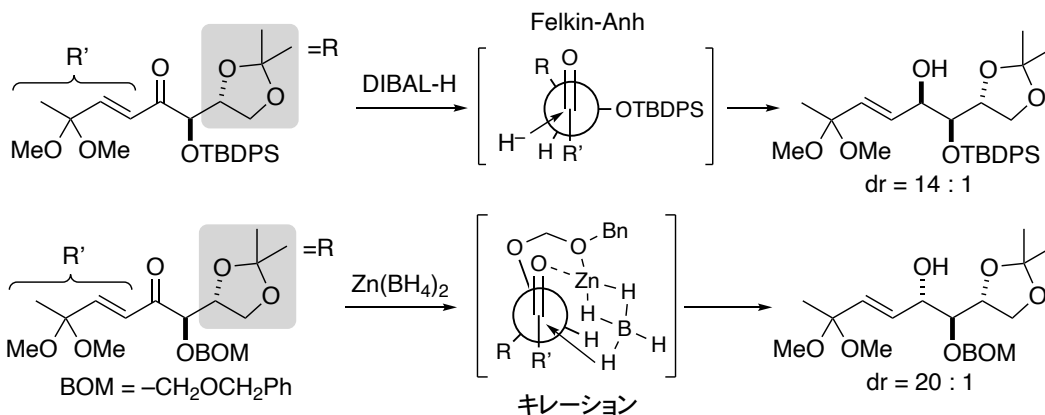


研究室

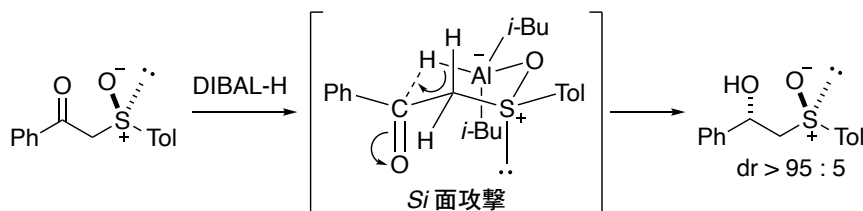
学籍番号

氏名

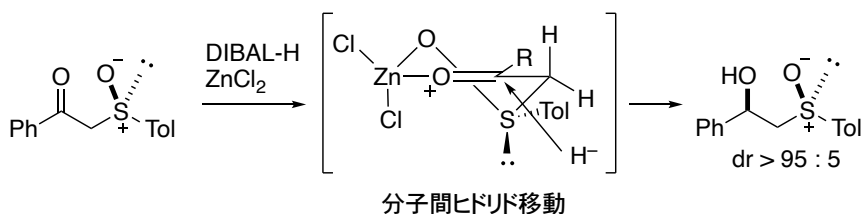
問 1.



問 2.



スルホキッドとDIBAL-Hが反応しアルミニウムアート錯体が形成される。
 立体反発の最も小さな上図の6員環遷移状態で、 Si 面からヒドリドが分子内移動し、ケトンが立体選択的に還元される。



塩化亜鉛を介してスルホキッドとケトンがキレート構造を取る。
 そのキレートに対しヒドリドが分子間で移動し、ケトンが立体選択的に還元される。
 β -ヒドロキシケトンのEtBOMe/ NaBH_4 還元と同じ考え方(p121)